

祝 昆布 鯉 成就 5周年



稚内市と友好都市締結から5年

日本最北端・最南端の始発・終着駅を有する都市として交流を行っている北海道「稚内市」と友好都市を締結して、今年で5周年を迎えました。

①友好都市締結

日本最北端・最南端の始発・終着駅を有するという共通点や、特色ある産業・文化を生かしながら、物産や観光などさまざまな交流を行っていきこうと、平成24年4月28日に稚内市で友好都市締結の調印式が行われ、両市の交流がスタートしました。

②昆布と鯉が縁結びの地で結婚！コンカツ(昆鯉・婚活)プロジェクトが始動！

両市には出汁を取るのに不可欠な「鯉節」と「利尻昆布」が名産という共通点があり、それらを活用した事業を展開することによって両市間の交流や新たな観光資源の発掘などを図ろうと、平成26年5月7日に官民が一体となった「コンカツ(昆鯉・婚活)プロジェクト」が設立されました。

プロジェクトのスタートに先立ち、平成26年2月19日には「縁結びの地」島根県出雲市の日御碕神社と出雲大社に「枕崎鯉節」と「稚内利尻昆布」を奉納。その後、出雲市役所で出雲市長を仲人に、3市が「枕崎鯉節・稚内利尻昆布コンカツ婚姻書」に署名し、両市発展のため、さらに絆を深めることを約束しました。

③友好都市締結1周年記念「記念プレート設置」

友好都市締結からちょうど1年を迎えた平成25年4月28日、最北端・最南端の始発・終着駅の両駅に記念のプレートが設置されました。

日本のてっぺん「稚内市」概要

平均気温(平成28年)	6.8℃
最高気温(")	28.6℃
最低気温(")	-10.9℃
人口(平成29年5月末現在)	35,083人
総面積	761.47㎡

◎主な産業は水産業、酪農。所有する風力発電、太陽光発電でつくり出される電力は、市内で消費する電力の9割近くをまかなう。

友好都市締結 5周年記念事業紹介

友好都市締結5周年を記念し、今年度は次の事業を行いながら、稚内市とさらなる交流を深めます。

■枕崎市民が稚内市を訪問

枕崎市民訪問団が稚内市を訪れ、稚内市でさまざまな交流を行う。

期間 6月14日(水)～17日(土)

内容

- ・「第4回日本最北端わっかない白夜祭」へ参加(6月16日)
- ・歓迎レセプション(6月16日)

■鹿児島水産高校実習船「薩摩青雲丸」が稚内港入港

期間 6月29日(木)～7月2日(日)

内容

- ・入港セレモニー(6月30日)
- ・両校の生徒が共同開発したコンカツメニューを副港市場で稚内市民に無料提供(7月1日)
- ・両校生徒の意見交換会(7月1日)
- ・薩摩青雲丸一般公開(6月30日、7月1日)
- ・「お互いのまちを知る」交流事業(7月2日)

■稚内市民が枕崎を訪問

稚内市民訪問団が本市を訪れ、本市でさまざまな交流を行う。

期間 10月21日(土)～24日(火)

内容

- ・「まくらざき秋の市」で記念セレモニー(10月22日)
- ・交流レセプション(10月22日)

問合せ 企画調整課企画調整係 TEL 72-1111(内線225・226)



④枕崎駅周辺整備完成を一緒に祝う

平成28年3月22日、枕崎駅周辺整備完成式典とイベントが行われました。稚内市からも工藤広市長をはじめとする総勢11人が駆けつけ、たくさんの方の枕崎市民と一緒に完成を祝いました。稚内コーナーでは、神園征市長と工藤市長が稚内名物のホタテを市民に振る舞いました。

⑤出合いの地「稚内」で婚姻届を提出

コンカツプロジェクトの一環として稚内市で行われた婚活イベント「第1回昆鯉キタコン」で出会った、本市の女性と北海道の男性が平成28年5月15日、稚内市役所に婚姻届を提出しました。この日は工藤広市長が特別に窓口立ち、キタコン実行委員と稚内市職員が見守る中、婚姻届が受理されました。

⑥両市の高校生が共同開発したコンカツ料理が準グランプリ

鹿児島水産高校食品工学科と稚内高校の生徒が共同で開発した「かつおメシのぼくだんコロッケ」と「かつおコンブdeうまみUPハンバーグ」が、「第5回オレンジページ味の素KK『ジュニア料理選手権』」の団体部門で準グランプリに輝きました。東京で行われた審査会には、稚内高校の生徒も駆けつけ、一緒に料理への想いを発表しました。

これまでさまざまな交流事業を展開してきた枕崎市と稚内市。今後もさらなる交流を続けていくことで、観光や産業の活性化の起爆剤になることが期待されます。